

添乗の仕方について(続)

【降園に際して】

- ・制服、くつのチェック
- ・名簿の最後の園児から名前をよんで乗せる
- ・大型車前3列目、小型車前2列目から座らせる
- ・バス停に着く前に名前を呼ぶ
- ・バスが停車したら園児に「どうぞ」と声をかけドアを開ける。保護者の前に立ち「ただいま帰りました」と挨拶する
- ・園児が降りる際ステップ等の世話をする
- ・降りたのを確認後全員に「さようなら」の挨拶をする(ふざけない、遊ばない、園児も挨拶するように促す)
- ・「お願いします」と家族の方に挨拶をしてバスに乗りドアを閉めて「オーライ」と合図する
- ・車内に忘れ物がある場合は無線で報告
- ・迎えに行かない
 - ・クラクションを鳴らさない
 - ・ベルを鳴らさない
 - ・定刻までに出ていない場合は、無線で報告し予定時刻の1分後に出発する
 - ・母親が子どもをバス停において忘れ物を取りに行くのは禁止(子どもも一緒に連れて行く)
 - 子どもだけで立っている場合は無線で報告 → 園で電話をし確認する↓
 - 連絡が付かない場合は定刻の1分過ぎまで待ち子どもをバスに乗せる
 - ・迎えがない場合定刻より1分待ち無線で報告し園に連れて帰る
 - ・保護者の方がいなくても前もって降ろしてくださいという保護者からの申し出があった場合は降ろしても良い
 - ・降園時に限り下記の事情により同じ班の他のバスへの乗車もできる
 - ◎通院や兄姉の学校の都合は 前日の登園時までには書面で申し出のある方のみ
 - ・降園時に限り、同じバス、同じ班のバス停の変更は可
 - 但し登園時まで書面または電話で申し出のある方のみ但し、定員以上であれば認められない
 - ・急に「降ろしてください」という場合はその場で降ろし、「前もって連絡してください」と伝える。
 - 職員室へ後で報告をし保護者へ電話をする

【バスの通過について】

- 添乗……☆定刻まで待つて無線を入れる
 - ☆無線「〇〇君〇分のところまだ来ないので時間をとってください」
- 職員室…☆「了解」
 - ☆電波時計で定刻1分過ぎの時間を確認
 - ☆「〇〇(自分の名)、1分過ぎを確認しましたので通過してください」
 - ☆メモを残し、ご家庭と連絡が取れるまで、職員室のボードにはっておく

送迎バス安全チェックシート(運転士用) 抜粋

清瀬ゆりかご幼稚園
株式会社ジャパン・リリーフ

運転士	
確認日	令和 年 月 日

責任者印

必ず指差し呼称にて確認すること！！

No	大項目	中項目	チェック項目	注意点	check
運転前確認					
送迎乗車時確認					
送迎完了後確認					
4	降車時確認	降車確認	到着時、先生がドアを開けたら園児と保護者に挨拶できたか		<input type="checkbox"/>
		降車確認	車外確認	車両の前後左右を”目視”で必ず確認すること。	<input type="checkbox"/>
		降車確認	送迎終了時チェック	車両の先頭から最後尾まで歩いて忘れ物や寝ている園児がいないか確認すること。	<input type="checkbox"/>
5	車両確認	車内外点検	窓・シート・ミラー確認	事故につながるひび割れや破損はないか。	<input type="checkbox"/>
運転振り返り確認					

送迎バス安全チェックシート(添乗者用)抜粋

清瀬ゆりかご幼稚園

責任者印

添乗者	
確認日	令和 年 月 日

責任者印

必ず指差し呼称にて確認すること！！

No	大項目	中項目	チェック項目	注意点	check	備考
運 転 前 確 認						
送 迎 乗 車 時 確 認						ヒヤリハット報告
3	乗車時 確認	乗車確認	到着時、園児と保護者に明るく挨拶ができたか	園児の様子を目視確認、ケガや体調不良の兆候が見受けられれば保護者に確認する。(乗車後であれば園に連絡)	<input type="checkbox"/>	1→2→3→4→5→6→7→ 8→9→10→11→12→13→ 14→15→16→17→18→19 →20→21→22→23→24→
		乗車確認	バス停到着時に園児の人数を確認できたか	園児・未就園児がバス近辺にいて姿が見えない恐れがあるため、確認すること。	<input type="checkbox"/>	1→2→3→4→5→6→7→ 8→9→10→11→12→13→ 14→15→16→17→18→19 →20→21→22→23→24→
		乗車確認	園児の着座確認および運転士への声掛け	出発前に園児が着座していることを確認する。確認完了後、添乗者より運転士へ「オーライです」の合図後、発車する。	<input type="checkbox"/>	1→2→3→4→5→6→7→ 8→9→10→11→12→13→ 14→15→16→17→18→19 →20→21→22→23→24→
送 迎 完 了 後 確 認						
4	降車時 確認	降車確認	到着時、園児と保護者に明るく挨拶ができたか		<input type="checkbox"/>	停留所でヒヤリハットがあった場合は、該当する停留所番号に○をつけて、停留所と停留所の間でヒヤリハットがあった場合は、その間の矢印に○をつける。
		降車確認	送迎終了時チェック	車両の先頭から最後尾まで歩いて忘れ物や寝ている園児がないか確認すること。	<input type="checkbox"/>	
5	車両確認	車内外点検	窓・シート確認	事故につながるひび割れや破損はないか。	<input type="checkbox"/>	

送 迎 後 振 り 返 り 確 認

重大事故の報告事例

ゆりかご通信

№ 9054 令和4年9月22日

重大事故のご報告

9月10日、年少児の鼻孔に2か月半近くの間、止血用の脱脂綿が入りっぱなしになっていたことが、保護者にお連れ頂いた耳鼻科の診察で、判明いたしました。

鼻腔内に残っていたのは6月28日の朝、担任が詰めた鼻血の止血用カット綿と思われます。

止血綿を不快がって抜いてしまうたびに、担任が新たなカット綿を詰めていたのですが、この間のどこかで、本児が鼻の詰め物をいじっているうちに鼻孔の中に入ってしまい、抜けているものと勘違いした担任が新たなカット綿を詰めてしまい、前のカット綿が押しこまれたようです。

事後の原因は、鼻血の止血用カット綿が無くなっていることに気づいたときに、抜けたものを確認しなかったことにあります。

再発防止の対策として、鼻血止血用詰め物が見当たらないときは複数の教職員でその行方を確認すること、現物が確認できなかつたときは、鼻孔に取り残されていることを疑い、視認できなければ耳鼻科の診断を仰ぐことを、申し合わせました。

幸いなことに、現在のところ後遺症のようなものはないようですが、あってはいけない重大な事故により、園児と御家族に大変なご心配をおかけいたしましたことを深くお詫びいたします。